

教職員の皆様へ

教育センターだより【6号】  
令和5年9月8日 発行



518-0485

三重県名張市百合が丘西5番町25番地

事務室・教育よろず相談 1F

Tel 0595-64-8801 Fax 0595-64-8802

E-mail:kyouikuruce@city.nabari.lg.jp

[minakuru01@nabari-mie.ed.jp](mailto:minakuru01@nabari-mie.ed.jp)

ホームページ <http://www.nabari-mie.ed.jp/minakuru/>

教育センターホームページQRコード

教育支援センター(さくら教室) 2F

Tel 0595-63-7830 Fax 0595-64-8802

E-mail:sakura@nabari-mie.ed.jp

学校ボランティア室 1F

Tel 0595-64-8864 Fax 0595-64-8802



## 令和5年度 名張市教育センター 夏季研修講座報告

夏季休業中に教育講演会・人権課題別講座を含め、20の研修講座を実施することができました。熱心に学び続ける先生方の姿がとても印象的でした。2学期からの取組にぜひ繋げてください。

ご協力いただいたアンケートよりご感想等を紹介させていただきます。

### 教育講演会・人権課題別講座

8月2日(水)

子どもたちが安心できる居場所について考える

～「みんなの学校」が教えてくれたこと～

木村 泰子 初代大阪市立大空小学校 校長

今日の講演会を受けて、学校を子どもたちが安心できる居場所にしていけるように、子どもたちとの関わりや接し方を大切に、教員として接するのはもちろん、人としても接していきたいと思いました。

「人権」とは空気というところがとても印象に残りました。なければ生きていくことができない。それほど人権は大切なことであると考えます。また、一対一の人間として子どもと向き合い、その行動の背景を感じるということがとても大切だと感じました。



### 教科・領域

【授業改善】8月1日(火)

めあて・ふりかえりの改善から「深い学び」を実現できる授業へ

森脇 健夫 武庫川女子大学教授

めあての重要性と、めあての言葉の吟味は今後しっかりと行っていこうと思いました。めあてが生き続けるものになるように、また、ふりかえりと対応するように今後も学んでいきたいと思いました。



\*貸出用DVDがあります。

【国語】8月7日(月)

どの子も夢中になって取り組むことのできる国語科の授業づくり

—学習指導要領の趣旨を生かした授業構想を通して—  
水戸部 修治 京都女子大学教授

単元構想(授業構想)で、「子どもたちが主体の学習活動をどのように進めるか」「どのように言語活動を設定するか」を課題に感じていたため、大変勉強になりました。



【算数・数学】8月21日(月)

算数・数学の学びを楽しむ

—今、求められる授業づくりを考える—

舟橋 友香 奈良教育大学准教授

見方、考え方の発想を読み解く手がかりは式にあるということが印象に残りました。文章題、応用問題における立式の意味をしっかりと考えさせたいと思いました。



\*貸出用DVDがあります。

【外国語・外国語活動】8月4日(金)

確実な定着と即興性に慣れるための基礎的段階的指導  
柳田 淳司 名張市立桔梗が丘中学校主幹教諭

子どもたちに英語の力をつけるために、いかに理論を簡素化するか、インプットがまずは大切だということを教えていただきました。また、先生が色々と授業の工夫をされており、そのことを詳しく聞かせていただけたのがよかったです。



【理科】8月3日(木)

理科の授業づくり

—実験・観察の基礎基本を学ぶ—

白鷹 直樹 名張市立名張中学校指導教諭

なぜ理科を学ぶのかを明確にし、日常と関連づけた授業づくりの大切さについて学ぶことができました。

2学期に顕微鏡の学習をするので、顕微鏡の合わせ方指導も知ることができてよかったです。



【社会・総合的な学習の時間】8月22日(火)

教室から広がるSDGs

～SDGs×社会科・総合的な学習の時間の授業づくり～  
JICA三重デスク 堤 真人

講座を受ける前は、SDGsは授業で教えるものだと思っていたが、授業の内容と関連させて学ばせていくことができると知りました。日常の授業にSDGsの内容を取り入れて、世界と子どもたちが繋がる授業をしていきたいです。



\*貸出用DVDがあります。

【書写】7月31日(月)

書写指導の基礎基本

福村 俊夫 名張市立美旗小学校教諭  
岩森 進 名張市立桔梗が丘東小学校非常勤講師

どこにポイントをおいて書かせるかを子どもから出させたり、一回書いた後、子どもたちから難しかったポイントを聞いたりして、主体的に学習に取り組めるようにしていきたいと思いました。



まず、習字を教えるときには、教材研究の段階で教師が書いておく、そして、書いている所を見せて、手本とすることが大切だと改めて感じました。また、岩森先生に教えてもらったアートは、子どもも喜びアイデアであると思うので、クラスで実践したいと思いました。



【図工・美術】7月28日(金)

絵画指導の基礎基本

酒井 強 名張市立桔梗が丘中学校教諭

子どもに、「よく見て描きなさい。」と指導してしまいがちですが、どのようによく見るのか、理論的に構図やバランスなどの捉え方がとてもよく分かりました。また、質疑応答でも、日頃の授業での悩みについて詳しくアドバイスしていただきました。特に、絵の具の扱い方、水加減に気をつけていきたいです。



【特別の教科 道徳】8月7日(月)

道徳科における主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

生杉 智明 名張市教育委員会事務局学校教育室指導主事

道徳は、行動の変容を求めるものではなく、心の変容を求めるものだ学びました。あなたならどうする?と行動に目を向けがちですが、その時の心情に目を向けさせていきたいと思いました。



【体育実技講習会】8月8日(火)

コーディネーショントレーニングを取り入れた授業づくり

～児童・生徒の体力・運動能力の向上を目指して～  
濱野 修二 熊野市立五郷小学校長

コーディネーショントレーニングの種類を沢山教えていただいたので、実際に授業で活用していきたいと思いました。ボールの扱いや空間認知の力を生徒につけさせていきたいと考えていたので、ボールを使ったトレーニングを実施したいと思いました。



課題研究

【特別支援教育】8月8日(火)

特別支援教育の視点からの授業改善

～支援の必要な子どもも分かりやすい授業づくり～  
松久 眞実 桃山学院教育大学人間教育学部教授

特別支援教育のハード面、ソフト面を実際の授業を見ながら整理して学ぶことができ、分かりやすかったです。学校でベテランの先生の授業を見せてもらった時、自然と子どもが集中できる仕組みや好意的な声かけをされていたなあと思い出し、どうしてそうなるのかを自分の中で整理し、理解できる気づきがたくさんありました。

授業でのユニバーサルデザインとして、見通しを持たせることや導入以外にも、授業の中での「ふりかけ」となるしかけや工夫が必要だと学びました。

【不登校】8月3日(木)

チームで考える不登校の理解と対応

～ちょっと気になる子どもへのアプローチ  
瀬戸 美奈子 三重大学教養教育院教授

気になる子どもについて、その子の困り感などを自分なりに分析して接していただけど、それは1つの視点からしか見ていなかったかもしれないと思いました。思い込みを疑うこと、他の人の見方も聞いて行動するためにも、チームとして動く意識が大切だと思いました。その児童に関係することとして聞きたいことを書き出した時、たくさんのが出てきました。自分1人よりも、みんなで出し合うことで、いろいろな視点が出てきていたと感じました。レーダーチャートを見ながら対応が出来ると知って、自分も使ってみようかなと思いました。



\* 貸出用DVDがあります。

【教育相談】8月4日(金)

ちょっとホットの会

木村 教裕 臨床心理士

子どもの行動から見る思いについて、違った視点からご指導いただき、声掛けやアプローチの仕方について活用させていただきたいと感じました。



【学級づくり】8月21日(月)

Q-Uを活用した児童・生徒理解

生杉 智明 名張市教育委員会事務局学校教育室指導主事

Q-Uの分析によって、児童一人ひとりの考え方を知り、具体的な手立てについてグループで話し合うことができてよかったです。

結果をもとに組織的に戦略を立てて取り組んでいくことの大切さを改めて感じることができました。

プロット図に関する説明、アセスメントのポイントについて理解することができました。



【情報教育②】7月28日(金)

ロイロノート実践事例紹介・ロイロノート新機能紹介  
令和4年度プロジェクト研究実践報告

鍵本 優紀 株式会社Loilo  
令和4年度プロジェクト研究員

シンキングツールや、共有ノートなど2学期からすぐに取り入れたいものも沢山あり、授業づくりという点で、引き出しが増えました。



【学校図書館教育】7月27日(木)

学校図書館教育担当者研修

川口 恭子 亀山市教育委員会  
学校図書館アドバイザー

授業の実践例を教えていただいたり、朝日ジュニア学習年鑑を实际使ってみたりして、今後の国語の授業で実践してみたいと思いました。

本に興味を持ってもらえるための授業のヒントをたくさん聞けたので、今後の図書館教育に活かしていきたいです。



### 若手教員スキルアップ研修

【名張市の人権・同和教育の取組から学ぶ】

7月31日(月)

奥中 雅則 鴨志田 知子

地域環境部人権・男女共同参画推進室  
併教育委員会学校教育室人権教育主事  
一ノ井児童館職員

パネルディスカッションでお話にあった、家庭訪問をしつかりする中で、保護者の方や生徒の悩みを真摯に聞いたり相談したりすることや、部落問題について教師が自分事としてとらえようとする、教師が本音を出せるクラス、子どもをつなげる仕掛けを考えていくことなどが大切だと感じました。



【ふるさと学習「なばり学」】8月24日(木)

『名張市内フィールドワーク』

門田 了三 名張市郷土資料館職員  
谷戸 実 教育センター地域学校協働本部  
チーフコーディネーター

なばり学の学習を進める中で、ただ教科書を読んで伝えるだけでは熱量がなく伝えきれないと思っていました。今回、実際に現地に行ってみせていただくことができたこと、また詳しいお話が聞けたことでより深い知識を得ることができました。

名張に関連のある企業や建物を見学し、歴史に触れることができました。今日、見学した場所を子どもたちに伝えたいと思います。



【授業づくりの基礎基本】8月22日(火)

中川 和樹 永井 秀治

三重県教育委員会事務局  
学力向上推進プロジェクトチーム指導主事

学習指導要領をもとにして、授業の「ねらい」を定めた後、振り返りや子どもの姿を想像して、めあてを考えるとという流れがわかりました。

児童につけたい力をイメージして授業展開を考えていくことが大切であると学びました。

SP表の見方について、改めて学び、理解できました。子どもたちのつまずきを把握するために、とても役立つと知ったので、これから活かしていきたいです。



## 1学期の研修講座

【合唱指導】7月10日(月)

栢森 里美 元中学校音楽科教諭

姿勢と呼吸を整えること、たくさん褒めて笑顔で表情豊かに声かけをすること、たくさん学ばせていただくことができました。

一人ひとりの少しの変化をも、指導者がよくみてすぐに声もかけて、言葉でよさを伝え褒めていく指導から大切なことを学べました。

研修講座



【若手教員のつどい】6月15日(木)

岡田 昌利 名張市立名張中学校主幹教諭

自主研修講座

日ごろの先生方の悩みや疑問にダイレクトに岡田先生にお答えいただくという形式で研修を行いました。子どもや保護者の対応について、岡田先生からの愛情や情熱がたくさん伝わり、教師としてどのようにふるまうことが良いのかを学ぶことができました。また、職場の同僚としては、チームで取り組むことの大切さなど、組織として大切なこともたくさん教えていただきました。

【Googleフォーム入門】6月26日(月)

向山 明佳 三重県立名張青峰高等学校教諭

自主研修講座

最近、教育現場でも活用されるようになってきました、GoogleFormの研修会を行いました。研修会では、向山先生から、基本的な使い方から、テスト問題やアンケートの作り方など業務や子どもたちにも活用できることなどたくさん教えていただきました。

## 貸出図書紹介

本年度教育センター研修講座講師の著書が多数あります。是非ご活用ください。

○大人がいつも子供たちに寄り添い 子どもに学ぶ

「みんなの学校」流 自ら学ぶ子の育て方

(小学館)／著書 木村 泰子

○「みんなの学校」が教えてくれたこと

(小学館)／著者 木村 泰子

○通常の学級で行う「愛着障害」サポート

(明治図書)／著者 米澤 好史 松久 眞実 竹田 契一

○ICT&1人1台端末を活用した言語活動パーフェクトガイド

(明治図書)／著者 水戸部 修治

○小学校新学習指導要領国語の授業づくり

(明治図書)／著者 水戸部 修治

○文法&スピーキングの基礎力をつける!

英語ダイアログ・トレーニング105

(明治図書)／著者 杉田 淳司

## 今後の研修講座予定



2 学期以降に実施予定の研修講座についてお知らせします。各講座に主な対象者を記載していますが、全ての講座に参加いただけます。是非おこしください！



### マスターベーシック研修（Ⅲ）発展・継承期（ミドルリーダー、管理職、16年～）

内容	講師	日時
中央研修還流報告	谷口 久美子 名張市立美旗小学校教頭 青木 菜実 名張市立北中学校教諭	10月7日（土） 9：00～11：00
教育を取り巻く情勢 教育の今日的な課題	西山 嘉一 名張市教育委員会教育長	調整中

### ミドルリーダー育成講座（Ⅱ）向上・充実期中堅教員（6～15年程度）

マネジメントで学校をみる	栢森 和重 名張市立つつじが丘小学校長	10月6日（金） 15：30～16：50
名張中学校の取組から学ぶ不登校対応 ～小中一貫の取組を通して～（仮）	越智 和実 名張市立名張中学校教諭	3学期

### 若手教員スキルアップ研修（Ⅰ）基礎形成期（初任～5年程度）

生徒指導	村手 光宗 名張市立北中学校教諭	10月5日（木） 15：50～16：50
特別支援教育	三村 まゆみ 教育センター教育専門員 中野 絢子 山村 理恵 教育センター併子ども発達支援センター教育専門員	11月17日（金） 15：50～16：50
不登校対応	今出 和美 川浪 良充 教育センター教育支援センター相談員	11月14日（火） 15：50～16：50

### ソーシャルスキルトレーニング（SST）の指導と事例（全）全教職員

ソーシャルスキルトレーニング ～子どもとの信頼関係をつくる 明日使える魔法のフレーズ～	齋藤 美穂 教育センタースクールソーシャルワーカー	10月12日（木） 15：50～16：50
---------------------------------------------------	------------------------------	--------------------------

### 教員スキルアップ研修（全）全教職員

テーブルマジック教室 ～子どものハートをつかむ コミュニケーション術～	野田 雅俊 テーブルマジック教室講師	10月16日（月） 15：50～16：50
-------------------------------------------	--------------------	--------------------------

### 特別支援教育（全）全教職員

特別支援事例研究	新山 君代 特別支援教育スーパーバイザー	10月19日（木） 15：30～16：50
----------	----------------------	--------------------------

### 幼児教育（全）全教職員

自然体験を通じた保育（仮）	福西 朋子 高田短期大学子ども学科教授	11月9日（木） 16：45～17：45
---------------	---------------------	-------------------------

### 自主研修講座（全）全教職員

ケースカンファレンス	山田 忍 臨床心理士	10月13日（金） 12月8日（金） 16：30～18：00
若手教員のつどい	教育センター 職員	10月30日（月） 16：30～17：30
ICT 活用	向山 明佳 三重県立名張青峰高等学校教諭	調整中
通級指導教室	調整中	調整中
シンキングツール活用	調整中	調整中

\*場所は教育センターを予定しています。（ICT 活用については名張青峰高等学校で実施します。）

☆研修講座についてのお問い合わせは、教育センター（白鷹・成瀬）までご連絡ください。